

平成十九年九月十日提出  
質問第七号

北海道洞爺湖サミットの準備に必要な予算に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

北海道洞爺湖サミットの準備に必要な予算に関する質問主意書

- 一 二〇〇七年九月三日の事務次官会議において、政府は来年七月に北海道洞爺湖町で開催されるサミット（以下、「洞爺湖サミット」という。）の準備に必要な経費として、平成十九年度一般会計予算予備費から百十四億八千六十四万円を支出することを決めたと承知するが、確認を求める。
- 二 「洞爺湖サミット」開催の準備に必要な経費として、現時点でどれだけの予算を計上しているか。項目毎の予算額を明らかにされたい。
- 三 「洞爺湖サミット」の準備に一の予備費約百十四億円を充てる理由について説明されたい。予備費約百十四億円を必要とする具体的な根拠について説明されたい。
- 四 二〇〇一年にわが国の九州・沖縄でサミットが開催された際に、外務省職員による公金の詐欺事件が起きたが、右の詐欺事件の後、外務省内でどのような総括が行われたか説明されたい。
- 五 「洞爺湖サミット」開催にあたり、四の様な事件を防止するため、現在外務省内でどのような対策をとっているのか説明されたい。
- 六 四の事件の際に詐欺容疑で逮捕され、現在服役中の松尾克俊元要人外国訪問支援室長に対して、外務省

は直近でいつ連絡をとったか。

右質問する。